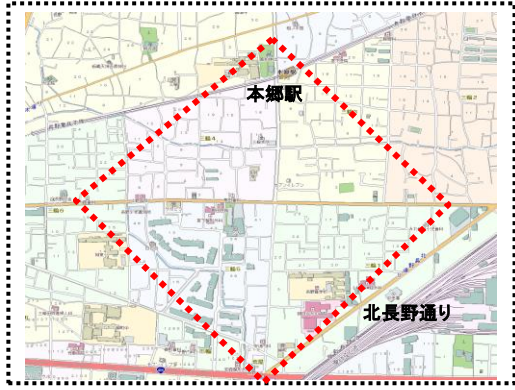


商店会情報

商店会名	みわちゅうおうしんこうかい 三輪中央振興会	位置図 
商店会の地区	三輪地区	
会員数	60名	
商店会のあゆみ	(設立) 昭和54年4月1日 (経緯) 設立当初は85事業所で6割が小売業だったが、商業の不振に伴い会員数は半減した。近年は地域唯一の事業者の団体と位置付け、病・医院も含め、事業を営む者すべてを会員の有資格者とし、現在は60会員を擁する。販売業20、サービス業14、食品・飲食店14、建設関連6、事業系サービス5、医療7の会員構成となっている。	

【商店会の紹介】 中心市街地の周辺部で大住宅地を控えた好立地のため、地区外から来て店舗や事務所を構える者が多い。地区内に事務所などがあっても地元を越えた営業エリアを持つ会員が多い。商売にしても事務所にしても、事業を営む意欲のある人たちにとっては、当会のエリアが最適というイメージを持ってもらえればとの思いで活動している。

縁あって同じ地域で事業を営んでいるという地縁を大切に、地元の区や他団体とも連携し、地域貢献を果たしている。例えば、街路灯の維持管理を行い、エリア内のメインストリートを明るくし、地域の元気と防犯に役立っている。また、毎月第3木曜日をクリーンデーと定め、会員の店舗や事務所の周辺の街路や水路の清掃を行っている。

まず、会員の親睦と信頼を第一に考え、その結果生まれるエネルギーをもって様々な活動をししたいと考えている。

【イベント情報等】 長野商店会連合会に加盟する当会は、連合会が主導する行事やイベントに積極的に参加している。善光寺表参道（中央通り）での1年を通じたの各種イベントでは、当会のPRを兼ねてテント出店し、2015年の善光寺御開帳では、毎日が縁日という企画にも参加した。

また、長野門前寄席やえびす講のTVキャラクターショーにも毎年参加し、地域の人々に喜ばれている。

独自のイベントとして中断していた「納涼市」を2014年から復活させ、「三輪まつり」を続けている。

地元出身の魔法使いアキッパなどのステージやパフォーマンスが大好評で地域の親子連れなど2000人ほどが賞品付きのゲームやオークション、バザーなどに興じ、焼きそば、焼き鳥、ビールを口にしながら買い物をするなど、ゆっくりとした時間を楽しみ、地域に密着したイベントになりつつある。



三輪まつり



イベントでアピール